



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ユニバンス
 コード番号 7254 URL <http://www.uvc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 村松 通泰
 (氏名) 櫻井 芳久

TEL 053-576-1311

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	15,823	3.1	201	△56.5	193	△79.1	155	△85.2
26年3月期第1四半期	15,343	△10.8	462	—	929	—	1,053	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 319百万円 (△78.4%) 26年3月期第1四半期 1,477百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	7.45	—
26年3月期第1四半期	50.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	42,003	18,296	43.5	874.73
26年3月期	43,163	18,624	43.1	890.53

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 18,274百万円 26年3月期 18,604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	4.00	—	5.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,000	△0.0	400	△55.0	200	△86.8	100	△93.3	4.79
通期	65,200	0.9	1,000	△31.6	950	△47.4	500	△69.8	23.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	23,396,787 株	26年3月期	23,396,787 株
27年3月期1Q	2,505,194 株	26年3月期	2,505,114 株
27年3月期1Q	20,891,613 株	26年3月期1Q	20,892,333 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(関連情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、日本国内では消費増税による個人消費の落ち込みが見られたものの、経済政策や金融政策の効果が継続したことにより景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外では米国の景気が好調に推移いたしましたが、新興諸国の経済は依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループの当連結会計年度における売上高は、158億23百万円と前年同期に比べ4億80百万円(3.1%)の増加となりました。

利益面におきましては、主に海外拠点の強化に伴う費用の発生により、営業利益は2億1百万円(前年同期比56.5%減)、経常利益は、1億93百万円(前年同期比79.1%減)、四半期純利益は1億55百万円(前年同期比85.2%減)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

<ユニット事業>

四輪駆動装置の販売増により、売上高は89億70百万円(前年同期比7.0%増)となりました。セグメント利益につきましては、売上高の増加があったものの、海外拠点の強化に伴う費用の発生により1億7百万円(前年同期比78.7%減)となりました。

<部品事業>

顧客の内製化により、売上高は68億37百万円(前年同期比1.5%減)となりました。セグメント利益につきましては、合理化効果等により97百万円(前年同期は70百万円の損失)となりました。

<その他>

セグメント利益につきましては、27百万円(前年同期比19.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、主に現金及び預金の減少により、前期末に比べ11億60百万円減少し、420億3百万円となりました。

負債につきましては、主に短期借入金の減少により、前期末に比べ8億32百万円減少し、237億6百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の減少により、前期末に比べ3億27百万円減少し、182億96百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月13日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間の連結業績予想を修正いたします。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を平均残存勤務期間に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が542百万円増加し、利益剰余金が542百万円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,146,920	3,950,520
受取手形及び売掛金	9,843,134	9,441,404
製品	1,209,096	1,211,297
仕掛品	1,718,295	1,310,367
原材料及び貯蔵品	2,375,533	2,473,986
繰延税金資産	192,493	203,684
その他	1,018,589	1,077,677
貸倒引当金	△8,610	△7,400
流動資産合計	21,495,454	19,661,538
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,592,836	11,652,550
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,353,661	△8,411,652
建物及び構築物 (純額)	3,239,174	3,240,897
機械装置及び運搬具	58,679,506	59,209,267
減価償却累計額及び減損損失累計額	△50,938,139	△51,278,749
機械装置及び運搬具 (純額)	7,741,367	7,930,517
工具、器具及び備品	4,761,214	4,733,549
減価償却累計額	△4,101,508	△4,081,354
工具、器具及び備品 (純額)	659,705	652,195
土地	2,169,722	2,165,278
リース資産	16,859	16,859
減価償却累計額	△280	△1,123
リース資産 (純額)	16,578	15,735
建設仮勘定	2,150,738	2,457,914
有形固定資産合計	15,977,287	16,462,539
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	4,523,201	4,678,707
繰延税金資産	250,991	276,625
その他	92,763	91,146
投資その他の資産合計	4,866,956	5,046,479
固定資産合計	21,668,002	22,341,871
資産合計	43,163,457	42,003,410

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,643,884	7,676,990
短期借入金	3,890,617	2,519,668
未払金	2,318,797	2,351,215
未払費用	1,517,867	1,646,555
リース債務	3,835	3,540
未払法人税等	181,853	55,485
賞与引当金	849,772	1,240,427
役員賞与引当金	18,200	25,000
事業構造改善引当金	13,624	-
環境対策引当金	28,563	28,563
繰延税金負債	1,519	1,742
その他	191,457	104,530
流動負債合計	16,659,991	15,653,718
固定負債		
長期借入金	3,735,400	3,308,200
リース債務	13,866	12,981
繰延税金負債	1,044,552	1,094,617
役員退職慰労引当金	86,095	86,095
資産除去債務	87,328	87,406
退職給付に係る負債	2,911,451	3,463,484
固定負債合計	7,878,694	8,052,785
負債合計	24,538,686	23,706,504
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	2,075,882	2,075,882
利益剰余金	12,415,211	11,923,664
自己株式	△672,603	△672,629
株主資本合計	17,318,490	16,826,917
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,833,297	1,933,691
為替換算調整勘定	△383,263	△318,871
退職給付に係る調整累計額	△163,966	△167,345
その他の包括利益累計額合計	1,286,067	1,447,474
少数株主持分	20,212	22,514
純資産合計	18,624,770	18,296,905
負債純資産合計	43,163,457	42,003,410

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	15,343,033	15,823,614
売上原価	13,464,334	13,993,212
売上総利益	1,878,698	1,830,402
販売費及び一般管理費		
荷造費	73,805	93,451
人件費	657,699	724,742
賃借料	21,886	30,416
減価償却費	55,567	59,716
賞与引当金繰入額	97,052	107,851
役員賞与引当金繰入額	5,175	6,800
退職給付費用	20,806	23,822
その他	484,250	582,584
販売費及び一般管理費合計	1,416,244	1,629,385
営業利益	462,453	201,016
営業外収益		
受取利息	115	166
受取配当金	26,733	33,736
受取賃貸料	10,842	8,760
持分法による投資利益	2,478	1,634
為替差益	465,392	-
受取補償金	983	275
その他	6,328	15,024
営業外収益合計	512,874	59,598
営業外費用		
支払利息	33,390	22,401
為替差損	-	28,642
外国源泉税	9,829	14,454
その他	3,017	1,349
営業外費用合計	46,236	66,847
経常利益	929,091	193,768
特別利益		
固定資産売却益	-	2,110
国庫補助金	23,457	-
負ののれん発生益	136,724	-
特別利益合計	160,181	2,110
特別損失		
固定資産除却損	124	63
固定資産圧縮損	15,906	-
特別損失合計	16,031	63
税金等調整前四半期純利益	1,073,242	195,815
法人税等合計	20,191	39,236
少数株主損益調整前四半期純利益	1,053,050	156,579
少数株主利益	-	1,048
四半期純利益	1,053,050	155,531

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,053,050	156,579
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	281,082	100,375
為替換算調整勘定	143,044	65,641
退職給付に係る調整額	-	△3,374
持分法適用会社に対する持分相当額	222	18
その他の包括利益合計	424,349	162,660
四半期包括利益	1,477,399	319,239
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,483,290	316,937
少数株主に係る四半期包括利益	△5,890	2,302

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ユニット 事業	部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,384,636	6,939,397	15,324,033	18,999	15,343,033	—	15,343,033
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	234,973	234,973	210,786	445,759	△445,759	—
計	8,384,636	7,174,370	15,559,007	229,785	15,788,792	△445,759	15,343,033
セグメント利益又は損失 (△)	506,844	△70,187	436,657	23,475	460,132	2,321	462,453

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業および工場附帯サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当第1四半期連結累計期間において、物流事業において136,724千円の負ののれん発生益を計上しております。これは、富士協同運輸(株)の株式33%を追加取得したことにより発生したものであります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ユニット 事業	部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,970,557	6,837,698	15,808,256	15,358	15,823,614	—	15,823,614
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	216,707	216,707	△216,707	—
計	8,970,557	6,837,698	15,808,256	232,065	16,040,322	△216,707	15,823,614
セグメント利益又は損失 (△)	107,714	97,768	205,483	27,932	233,416	△32,399	201,016

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業および工場附帯サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(関連情報)

所在地別情報

前連結会計年度 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	13,244,388	818,229	1,280,414	15,343,033	—	15,343,033
内部売上高	1,183,727	—	337,223	1,520,950	△1,520,950	—
計	14,428,116	818,229	1,617,638	16,863,983	△1,520,950	15,343,033
営業利益または営業損失(△)	564,124	△10,238	△62,630	491,254	△28,800	462,453

当連結会計年度 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	12,393,290	1,498,979	1,931,344	15,823,614	—	15,823,614
内部売上高	1,283,870	1,189	594,290	1,879,350	△1,879,350	—
計	13,677,160	1,500,169	2,525,635	17,702,965	△1,879,350	15,823,614
営業利益または営業損失(△)	190,070	△17,432	34,990	207,629	△6,612	201,016